

下記奨学金を希望する学生は7/23までに学生支援係まで申し出てください。

## 2027年度 奨学金 募集要項

高等専門学校生

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金

2026年6月16日

1. 趣旨  
電気系の研究を行う高等専門学校専攻科生で、経済的困難があり学業優秀な者に対して奨学援助を行うことで、電力エネルギーおよび高電圧技術分野の教育・学術研究の発展に寄与します。
2. 名称  
日新電機グループ社会貢献基金奨学金
3. 特徴  
この奨学金の特徴は次のとおりです。  
(1) 奨学金は完全給付型とし、返還の義務はありません。  
(2) 奨学生の卒業後の就職については、本人の自由とします。
4. 応募資格  
下記(1)および(2)を満たす学生  
(1) 電気系の専攻に所属し、2027年4月に高等専門学校専攻科1年次に進学予定の者  
(2) 経済的困難があり学業優秀な者
5. 募集人員  
当基金が選考する高等専門学校・専攻から各1名とし、全国で~~6~~  
2名程度
6. 奨学金の額と給付の期間、時期  
(1) 給付金額  
月額4万円  
(2) 給付期間  
原則2年間  
(3) 給付時期  
4月末、7月末、10月末、1月末に3ヶ月をまとめて銀行振込にて給付します。

【給付期間と振込時期】

|            | 4月  | 5月 | 6月 | 7月  | 8月 | 9月 | 10月  | 11月 | 12月 | 1月  | 2月 | 3月 |
|------------|-----|----|----|-----|----|----|------|-----|-----|-----|----|----|
| 初年度(専攻科1年) | 4月末 |    |    | 7月末 |    |    | 10月末 |     |     | 1月末 |    |    |
| 次年度(専攻科2年) | 4月末 |    |    | 7月末 |    |    | 10月末 |     |     | 1月末 |    |    |

7. 応募  
高等専門学校の担当窓口にご応募の旨を申し出てください。学校にて審査を行い、推薦者を決定します。応募期日は学校の担当窓口にご確認ください。  
当基金への直接のご応募はお受けしかねます。

8. 学校推薦を受けた方の手続き

指定された日までに次の書類を提出してください。

- (1) 奨学生申請書（当基金所定の様式第1号）
- (2) 小論文（研究テーマと自身の将来像について、当基金所定の様式第2号）
- (3) 推薦状（学校長、専攻長、指導教員のうちいずれか1名の推薦）  
（学校所定の様式、当基金所定の様式第3号のいずれも可）
- (4) 在学証明書（学校所定の様式）
- (5) 前年度の成績証明書（学校所定の様式）
- (6) 面接日程のお知らせ及び工場等見学会のご案内
- (7) 旅費精算書

なお、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。

※ 申請書類上の個人情報については当基金の奨学金事業以外の目的には使用しません。

※ 学校から当基金への書類到着期限は8月17日（月）です。遅れないよう余裕をもって提出をお願いします。

9. 選考および決定

- (1) 学校から推薦された方について、当基金による書類選考および面接選考を経て奨学生を決定します。面接は2026年9月上旬、当基金（京都市右京区）にて実施する予定です。  
詳細は別途学校を経由して連絡します。
- (2) 給付の可否については、2026年12月上旬までに学校を経由して本人に通知します。

10. 給付決定後の手続き

指定された日までに次の書類を提出してください。

- (1) 誓約書 【書類到着期限：2027年1月15日（金）】  
※給付決定時に当基金から学校へ様式を送付します。
- (2) 在学証明書 【書類到着期限：2027年4月15日（木）】  
※2027年4月に専攻科進学後に専攻科の在学証明書を入手し、当基金まで郵送してください。  
在学証明書確認後に奨学金の給付を開始いたしますので、到着期限を厳守してください。  
※2027年4月時点で、予定通り専攻科1年次に進学していない場合は、  
奨学金給付を行いませんのでご了承ください。

11. 奨学金の中止、返還

- (1) 理由なく長期欠席したとき
- (2) 指導教員により就学または研究の継続が不適格と認められたとき
- (3) 応募書類の記載事項に重大な虚偽が発見されたとき
- (4) 奨学金を必要としない理由が生じたとき
- (5) 当基金と連絡が取れなくなったとき、またはその指示や指導に従わなかったとき
- (6) 当基金の名誉を傷つけ、または著しく迷惑を掛けたとき

なお、重大な過失による違約・違反が認められた場合には、当該奨学生に給付した奨学金の返還を求めることがあります。

12. その他

- (1) 面接の際、希望者は日新電機グループの工場等を見学できます。
- (2) 奨学金給付中、研究報告会を年に1回開催しますので、必ずご出席をお願いします。  
そのほか、交流の集いも実施しますのでご都合がよろしければご参加ください。
- (3) 専攻科2年次の4月に在学証明書と前年度の成績証明書の提出をお願いします。
- (4) 卒業後、卒業生通信への寄稿をお願いしています。